

# 感動一点の場

## 『マニ車』

1983年 小川原 脩 画

ラサ市街では、金属の丸い筒を廻しながら歩いている人をよく見かける。中には座ってひたすらその筒を回している人もいます。

また、主だった寺院では備え付けられた大きな丸い筒を端から端へと手のひらで回し行く光景も見られる。筒の表面にはマントラ（真言）が刻まれており、中には経典が収められている。人びとはこの筒を時計回りに回転させながらマントラを唱える。回転の数だけ経を読んだことになり功德があるといわれます。

小川原は座する二人の男がマニ車をひたすら回し、祈る情景を極めてシンプルに描いた。



晩秋の趣きを感じられるようになりました。彩り豊かな情景を楽しむながら美術館までお出かけください。お待ちしております。

### 展覧会のお知らせ

常設展示（第2展示室）小川原脩生誕100年記念

「小川原脩 自伝風な展覧会 - 定番作品展 -」

一つの展覧会が終わり、しばらく作品を休ませることがあります。でも、その作品を目指して美術館を訪れる方もおられます。なかなかはずすことが出来ない作品、定番作品だけの展覧会です。

会期：10月6日（木）～11月13日（日）

企画展示（第1展示室）「米澤邦子展」

俱知安町で学生時代を過ごした米澤邦子、ある写生会で小川原脩と出会いました。米澤の感性を見出した小川原に導かれるように、画家の道を歩みました。初期の作品から現在まで、米澤の詩的な感性溢れる作品を新しい試みも交えて展示します。

会期：10月6日（木）～11月13日（日）

### 腹話術「あっちゃんとおそぼう」 人形劇「とん吉とカラマ」

人形劇団ブランコによる腹話術&人形劇  
子どもたちから愛と夢と希望を与えられて47年  
ご家族でお楽しみください！

日時 10月16日（日）14時から

場所 絵本館2階

主催 読み聞かせの会「ぐりとぐら」

お問合せは小幡（☎23-0061）

までお気軽にどうぞ



### ミュージアム通信

小川原脩記念美術館

☎21-4141 FAX 21-4142

URL [www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp](http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp)

俱知安風土館

☎22-6631 FAX 22-6632

URL [www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/huudokan/huudokan.jsp](http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/huudokan/huudokan.jsp)

開館時間は9時～17時（入館は16時半）  
10月の休館日3～5（展示替）11、18、25日

木田金次郎美術館 ☎0135-63-2221

特別展示 北海道銀行創立60周年記念  
「北海道銀行コレクション」10月16日（日）まで  
改修工事により、木田金次郎美術館は下記の期間  
休館します。

10月17日（月）～2012年3月31日（土）  
改修工事中は、岩内地方文化センターにおいて  
各種イベント等を開催いたします。

西村計雄記念美術館 ☎0135-72-2525

- 渡仏から60年 - 「西村計雄 私のパリ」展  
10月20日（木）～2012年3月11日（日）  
開館記念コンサート

10月29日（土）午後6開演

荒井記念美術館 ☎0135-63-1111

ピカソ展「ピカソの宝探し」開催中

海と山と田園と - ミュージアムロード情報 -